

2017年第3回日本地球化学会評議員会議

日時：2017年9月12日（火）13:00-18:00

場所：東京工業大学大岡山キャンパス西3号館 W321

出席者：塚本 尚義，川幡 穂高，平田 岳史，石橋 純一郎，鍵 裕之，下田 玄，
鈴木 勝彦，高橋 嘉夫，橘 省吾，谷水 雅治，谷本 浩志，張 勁，
中川 書子，奈良岡 浩，野尻 幸宏，三村 耕一，丸岡 照幸，
藪田 ひかる，山岡 香子，山本 順司，吉田 尚弘

欠席者：井上 麻夕里，海老原 充，小木曾 哲，益田 晴恵

1. 審議事項

1.1. 2017年第2回評議員会議事録の確認（資料01）

修正等あれば 会議終了までに提案のこと

- ・修正提案なしで承認された

1.2. 学会法人化（資料02）

- ・11月1日法人設立で準備進行中
- ・法人初年度運営について
- ・初年度運営スケジュールは詳細版を作成する
- ・法人化直後に定款，規約などをウェブで公開する

1.3. 台湾地質学会との研究交流 MOU（資料03）

- ・琉球大から提案
- ・台湾地質学会：9月後半の評議員会で審議
- ・MOU 調印を琉球大での年会でおこない，記念セッションを開催したい
- ・承認された．過去の研究交流 MOU を参考に文書を作成する

1.4. 委員選定および改選

学会賞選考委員（2名改選）

鳥居-井上基金助成選考委員（1名改選）

- ・学会賞選考委員 2名，鳥居-井上基金助成選考委員 1名が選ばれた

1.5. 総会式次第・配付資料・事業計画など（資料04a, b, c）

- ・式次第を確認し、海外からのゲストの挨拶の順番を変更など調整

1.6. GJ 賞賞金

- ・これまでの寄付金がなくなるため、来年度から賞金は学会負担とする
- ・賞金は 1000 ドルに変更
- ・受賞の条件として、Goldschmidt 会議での記念講演，受賞式に参加を加える
- ・上記を含めた規約を作成する

2. 報告事項等

2.1. 国際地学オリンピック・日本大会開催報告（資料 05）

2.2. 庶務（資料 06）

2.3. 総務（資料 07）

- ・ウェブ選挙について、郵送での投票の希望はなかった
- ・投票ページから候補者一覧が確認できるとよい
- ・投票確定前に「投票確定でよいか」という問いを加えるとよい

2.3. GJ（資料 08）

2.4. 和文誌「地球化学」（資料 09）

- ・出版形式（発行回数，別刷り有料化）の変更の検討も必要か、夜間集会の議題のひとつ。

2.5. 企画（資料 13）

2.6. 広報（資料 10）

- ・書評候補者を決定した

2.7. 会計（資料 04b）

2.8. 会員（資料 11）

2.9. GC

Goldschmidt 2017

参加国数：85 カ国

参加者数：4,629 名（同伴者を除くと 4,436 名）

日本人参加者：170 名

2.10. 年会（資料 12）

- ・ELSI の他，5 社からの後援を得た。後援企業の情報を会場でスライドショー上映する

2.11. TF

・年会初日昼に国際学会 TF を開催し，2月の会議の状況を含めて，初日夜間集会で会員に報告，議論の予定.

《今後の幹事会・評議員会予定》

・引継評議員会：9月15日（金）12:00-13:00 年会会場西2号館 W242